

# 自然災害から、大切ないのちを守るために。

子どもたちが走って逃げている右の写真。平成23年3月11日、東北地方に大きな被害を与えた巨大な津波から身の安全を守るために避難しているようすです。

このとき子供たちは、ひごろから訓練して身につけていた災害時の心得に従って、より安全な場所に自主的に逃げることで、いのちを守ることができました。

「釜石の奇跡」として、新聞やテレビで紹介されたこのエピソードは、水害や地震、津波などの自然災害から大事ないのちを守るために、何が大切かを教えています。それは、ひごろから災害に備える力を身につけておく、ということです。

この冊子では、「災害」や「避難場所」、また「災害発生時の危険」などを理解しながら、「防災マップ」を作る手順や方法を紹介します。

自然災害からかけがえのないいのちを守るために、みなさんも「防災マップ」作りをとおして災害に備える力をしっかり身につけてください。



津波にのみこまれないように高い場所に逃げる子供たち  
(写真：鶴住居地区住民撮影、片田研究室提供)

ぼく、長崎マモル。小学5年生。災害からのちを守るための力を身につけよう、って言われても、どうしたらいいの？だれか教えてくれないかな？

大丈夫だよ、マモル君。わからないことは、何でも「防災博士」の私に聞いてごらん。災害に備えるために知ってほしいことがたくさんあるから、この冊子を使って博士といっしょに勉強しよう。



■ 災害を知る P4~

災害とは何か、どんな種類があるかを理解しよう。

■ 避難の大切さを知る P6~

災害からのちを守るポイントは、「避難すること」です。

■ 避難するために大切なこと P8~

避難するために知っておくことがあります。

■ 災害時の危険を知る P10~

災害時にはどんなことが危険かを知っておくことも大切です。

■ 防災マップを作る① P12~

身のまわりにある危険を調べて、防災マップを作ろう。そのために準備しておくことはどんなこと。

■ 防災マップを作る② P14~

実際に自分たちで調べたり、人に聞いて危険情報を集める。

■ 防災マップを作る③ P16

マップ作りで必要なものは、それをそろえる方法を確認しよう。

■ 「災害時の身の守り方」のポイント P17

災害時に身を守るために大切なことを、もう一度確認しよう。

□ 防災マップ用アイコンシール&防災グッズ P18~

アイコンシールは、マップ作りに役立ててください。また、避難するときに必要なものを確認しよう。